

発生動向の概況

インフルエンザの流行が拡大しています。県内の定点当たり報告数は、第 46 週 32.8 人、第 47 週 40.3 人とさらに増加し、県内 7 地区すべてで警報の基準値*に達しました。今治地区が定点当たり 54.8 人 (47 週) と最も多く、中予と宇和島地区では 40 人を超えています。流行開始が早かった西条地区では 3 週連続で、四国中央地区でも今回減少しましたが、その他の地区では依然増加しています。ウイルス型は、新型インフルエンザウイルスのみ検出されており、現在の主流は新型インフルエンザ (A/H1N1) と考えられます。報告患者の年齢割合を見ると、これまでは 10 歳代が最も多い状況でしたが、11 月以降は 10 歳未満に増加傾向が見られ、低年齢層へ流行が拡大しています。感染予防のため、咳エチケット、人ごみでのマスク着用、手洗い、うがいに努めましょう。新型インフルエンザ (A/H1N1) はほとんどの方は軽症で回復していますが、一部重症化する場合があります。発熱や咳、体調不良などの症状がある場合は、早めにマスクをしたうえでかかりつけ医を受診してください。また、呼吸困難、嘔吐、意識がもうろうとしているなど重症化の兆候がある場合は速やかに医療機関を受診してください。 (*国立感染症研究所感染症情報センター「警報・注意報発生システム」定点当たり報告数の基準値 警報 30 以上、警報継続 10 以上)

今回、日本紅斑熱の届出が 5 例ありました。この疾患は病原体 (リケッチア) をもったマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。例年マダニの活動期である 4~10 月にかけて患者が発生しており、今回の患者も 9~10 月に感染、発病しています。マダニの活動期に野山や草むら等のダニの生息場所に立ち入る際は、なるべく肌を露出せず、防虫スプレーを活用するなど、ダニに刺されないよう注意してください。

その他の感染症で、特に流行している疾患はありません。水痘 (みずぼうそう) は、四国中央地区と宇和島地区でやや増加傾向が見られますが、散發程度の発生です。感染性胃腸炎は、例年では増加する時期を迎えていますが、今のところ顕著な増加傾向は見られません。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 (結核は除く)

- 四類感染症 : 日本紅斑熱 5 例
レジオネラ症 1 例
- 五類感染症 : 急性脳炎 2 例

新型インフルエンザ等感染症 (クラスターサーベイランスによる集計。医療機関および社会福祉施設等を対象。)

新型インフルエンザ (A/H1N1) 集団発生 25 件

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 40.3	本格的な流行期に入った。今治地区、中予で急増。南予で増加。
RS ウイルス感染症	→ 0.1	今治地区、松山市で散發程度の発生。例年の同時期と比べ少ない。
感染性胃腸炎	→ 2.7	県内全域で発生が見られるが、例年の同時期に比べ少ない。
水痘	→ 0.9	県内全域で発生が見られる。四国中央、宇和島地区でやや増加。

解析評価委員のコメントから

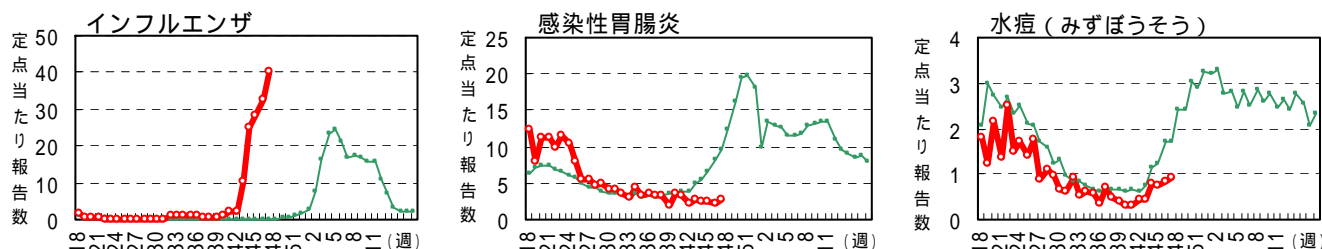
インフルエンザ : まだ流行していますが、西条市のピークは過ぎました。今治市や新居浜市ではまだ多いようです。(東予)

新型と思われる A 型インフルエンザが猛威をふるっています。ずっと 10 代に多く見られていましたが、9 歳以下の患者数が急増しています。発症して半日程度で呼吸不全を起こした例もありました。(中予)

大流行しています。11 月 22 日の救急外来では小児の受診が多く、8 割以上がインフルエンザでした。ウイルス性肺炎の患者も入院していますが、今のところ重症例はありません。(南予)

感染性胃腸炎 : 流行していませんが、たまにみられます。細菌性もあるようです。(東予)

過去 30 週の動向 (○↗ : 過去 30 週の動向、○↘ : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

後天性免疫不全症候群（エイズ）について

全国の後天性免疫不全症候群の届出数は増加傾向が続き、平成 20 年は 1,557 例で過去最高となりました。特に男性同性間の性的接触による感染が顕著に増加しています（平成 20（2008）年エイズ発生動向年報より）。

県内の状況は、平成 11 年 4 月の感染症法施行後に県内で届出のあった 72 例のうち、92%が男性で、20～30 歳代が 67%を占めています。また 85%が国内での感染で、感染経路は性的接触によるものが 82%（うち異性間 41%、同性間 59%）を占めています。

県では 12 月 1 日から 7 日までを「愛媛エイズ予防週間」とし、保健所において夜間・休日のエイズ相談・血液検査（HIV 抗体検査）を、無料、匿名で実施します。詳細は県ホームページ「エイズ予防週間のエイズ相談と血液検査」（<http://www.pref.ehime.jp/h25500/hiv/2009hiv.html>）をご参照ください。

病原体検出情報

平成 21 年 11 月 25 日現在

7 月以降のインフルエンザウイルス検出状況を表に示しました。現在までに、インフルエンザ様疾患患者検体から検出されたウイルスは、全て新型インフルエンザウイルスです。東予では、第 46～47 週に 11 名（0～4 歳が 2 名、5～9 歳が 5 名、10 歳代が 4 名）、中予では、6 名（2 歳、8 歳が各 1 名、10 歳代が 3 名、30 歳代が 1 名）、南予では、2 名の患者（4 歳、13 歳が各 1 名）から新型インフルエンザウイルスが検出されています。また、11 月 11 日～24 日までに当所に搬入された入院症例（5 件）からも、全て新型インフルエンザウイルスが検出されています。

第 46 週に、宇和島地区の細菌性髄膜炎患者（男、5 ヶ月）から、インフルエンザ菌 b 型が検出されています。

インフルエンザウイルス検出状況（入院症例、集団発生事例を除く）

型	保健所	期間											計	
		7月	8月	9月	40週 9/28-	41週 10/5-	42週 10/12-	43週 10/19-	44週 10/26-	45週 11/2-	46週 11/9-	47週 11/16-		
新型	四国中央								1					1
	西条	1	4	1		1	3	4	3		1		18	
	今治		3	3	1				6	5	12		30	
	松山市		1			1		2	3	1	3	1	12	
	松山		1	1				1		1	1	1	6	
	八幡浜 宇和島		3								1		5	
計		1	12	5	1	2	3	7	13	7	18	3	72	

過去 5 週 検出病原体（インフルエンザウイルスを除く）

（10 月 19 日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
43	10/19～10/25	松山市	不明熱	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
44	10/26～11/1	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
46	11/9～11/15	宇和島	細菌性髄膜炎	インフルエンザ菌 b 型	髄液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2009							
	6	7	8	9	10	11		
ウイルス	エコー 3	1					1	
	新型インフルエンザ		1	12	5	26	72	
	ムンプス		1				1	
	ロタ	1					1	
	ノロ	10				1	11	
	サボ	12	1				13	
	アデノ	1				1	2	
	アデノ 1	1					1	
	アデノ 2			1	1	1	3	
	単純ヘルペス 1	1					1	
ウイルス計	27	3	13	6	29	28	106	
細菌	下痢原性大腸菌	5	1				6	
	A 群溶レン菌	3					3	
	インフルエンザ菌 b 型						1	1
	細菌計	8	1				1	10

臨床診断名別検出結果（2009 年 7 月以降採取検体）

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	細菌性髄膜炎	下気道炎	不明熱	合計
新型インフルエンザ	72						72
ムンプス			1				1
ノロ		1					1
サボ		1					1
アデノ		1					1
アデノ 2					1	2	3
ウイルス計	72	3	1		1	2	79
下痢原性大腸菌		1					1
インフルエンザ菌 b 型				1			1
細菌計		1		1			2

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 47 週 (2009.11.16 ~ 11.22)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	124				5	9			1				-	-			1		四国中央
	西条	324			2	16	3		2	8										西条
	今治	438	2	1		13	1		1	5		1		1				2		今治
	松山市	724	3	2	8	40	8			9						-	-	-	-	松山市
	松山	309			5	13	1			3			1	1						松山
	八幡浜 宇和島	221 318				12 2	1 11			4 2			2							八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	2458	5	3	18	101	34		3	32		1	3		2			3		愛媛県
	1週前	2002	7		23	77	31	1	5	29		2	8		7	1		5		1週前
	2週前	1733	3	1	13	87	27	3	2	33			5		8			4		2週前
	3週前	1521	2		22	95	30	4	1	23	1	3	4		8			6		3週前
年齢別	0-5ヶ月	6	2			1				2										0
	6-11ヶ月	14	1	1		9	2			19										1-4
	1	46	2			10	6			11		1						1		5-9
	2	54				8	5											1		10-14
	3	95		1		14	7													15-19
	4	162		1	4	11	4		1											20-24
	5	162			1	6	6						1							25-29
	6	176			1	9	3											1		30-34
	7	191			4	5								1						35-39
	8	207			4	5	1		1				1							40-44
	9	202			2	4														45-49
	10-14	789			2	14														50-54
	15-19	199				2														55-59
	20-29 ⁴⁾	41				3			1											60-64
	30-39	59													1					65-69
	40-49	32																		70-
	50-59	15													1					
60-69	3																			
70-79 ⁵⁾	3																			
80-	2																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	24.8				1.7	3.0			.3				-	-			1.0		四国中央
	西条	32.4			.3	2.7	.5		.3	1.3										西条
	今治	54.8	.4	.2		2.6	.2		.2	1.0		.2		1.0				2.0		今治
	松山市	42.6	.3	.2	.7	3.6	.7			.8						-	-	-	-	松山市
	松山	44.1			1.3	3.3	.3			.8			.3	1.0						松山
	八幡浜 宇和島	31.6 45.4				3.0 .8	.3 .5	2.8		1.0 .5			.5							八幡浜 宇和島
愛媛県	40.3	.1	.1	.5	2.7	.9		.1	.9		.0	.1		.3			.5		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 46 週 (2009.11.9 ~ 11.15)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	
保健所別	四国中央	184			2	1						1	-	-			2		四国中央
	西条	370			3	9	12		5	2									西条
	今治	311	1			16	1			9		3		5			2		今治
	松山市	501	6		14	27	7	1		12		3		1	-	-	-	-	松山市
	松山	176			1	13				5	1	1							松山
	八幡浜	192			1	10	4				1			1			1		八幡浜
週推移	宇和島	268			2	2	6			1					1			宇和島	
	愛媛県	2002	7		23	77	31	1	5	29	2	8		7	1	5		愛媛県	
	1週前	1733	3	1	13	87	27	3	2	33		5		8		4		1週前	
	2週前	1521	2		22	95	30	4	1	23	1	3	4	8		6		2週前	
年齢別	3週前	628	2	1	20	97	16	16	2	30	1	3	15	3		6		3週前	
	0-5ヶ月	1	2			1				1					1			0	
	6-11ヶ月	14	3			7	3			13						1		1-4	
	1	32	1			10	6			15		1				3		5-9	
	2	63	1			8	7	1						1		1		10-14	
	3	85				15	8											15-19	
	4	112			5	9	3				1	1		1				20-24	
	5	148			4	8	2		2			2						25-29	
	6	151			5	6	1					1						30-34	
	7	130			3	1						1						35-39	
	8	140			1	1			3									40-44	
	9	148			2	1							2					45-49	
	10-14	673			3	9	1											50-54	
	15-19	160																	55-59
	20-29 ⁴⁾	36				1								3					60-64
	30-39	50												1					65-69
40-49	38																	70-	
50-59	16																		
60-69	3												1						
70-79 ⁵⁾	1																		
80-	1																		

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																											
保健所別	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	愛媛県	インフルエンザ	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
四国中央	36.8			.7	.3															.3	-	-			2.0		四国中央
西条	37.0			.5	1.5	2.0		.8	.3											.6		5.0			2.0		西条
今治	38.9	.2			3.2	.2			1.8											.6					2.0		今治
松山市	29.5	.5		1.3	2.5	.6	.1		1.1											.3		.3	-	-	-	-	松山市
松山	25.1			.3	3.3				1.3											.3	.3						松山
八幡浜	27.4			.3	2.5	1.0														.3					1.0		八幡浜
宇和島	38.3			.5	.5	1.5			.3														1.0				宇和島
愛媛県	32.8	.2		.6	2.1	.8	.0	.1	.8											.1	.2		.9	.2	.8		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数									
定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は11月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第46、47週 (2009.11.9~11.22)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																																
	疾病名	(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノкокクス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(34)野兔病	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (-E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)感染症	(14)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻しん										
第46・47週報告数	愛媛県		8													5									1				2																								
	保健所別	四国中央																																																			
		西条		2																																																	
		今治		1																																																	
		松山市		4														1													2																						
		松山		1																						1																											
		八幡浜 宇和島																4																																			
週推移	愛媛	47週		2												2									1				1																								
		46週		6													3													1																							
		45週		2			1																																														
		44週		6														1													1																						
2009年累積数	愛媛県		249		2	68				1						8									5		4	3	3		1	1	2						4	1									6				
	保健所別	四国中央		10																																																	
		西条		31			50																			2				1																						2	
		今治		15		2	3																							1	1																						
		松山市		94			12			1							2									1			2	3	1	1	1																			2	
		松山		30			2																			1				1																					1		
		八幡浜 宇和島		38			1																																														
		31														6									1		1																									1	

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザ(A/H1N1)は、8月25日以降、患者の届出が不要となったため、集計はありません。

(2009.11.25集計)

全国 定点把握感染症 第45、46週 (2009.11.2 ~ 11.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
45週	愛媛県	28.4	.1	.0	.4	2.4	.7	.1	.1	.9			.1		1.0			.7		
	近畿県	香川県	42.1	.4	.1	.9	2.0	.4	.5		.5		.6	.0		.3				
		徳島県	18.2	.1		.2	2.1	.5	.2	.0	.9		.0	.8					.2	
		高知県	32.0	.0		.3	1.0	.7	.2		.5		.9	.6		.7				
	全 国	32.8	.2	.1	.7	2.3	.9	.3	.1	.5	.0	.1	.7	.0	.4	.0	.0	.3	.0	
	北海道	37.4	.3	.1	1.0	.5	1.0	.3		.3		.1	.9		.2			.4		
	東北	38.7	.3	.1	.8	1.9	1.3	.8	.1	.5	.0	.2	.9		.3			.5	.0	
	関東	30.7	.1	.0	.7	2.1	.6	.4	.1	.5	.0	.1	.7	.0	.4	.0	.0	.3	.0	
	甲信越北陸	30.9	.2	.1	.8	2.7	1.1	.5	.1	.4	.0	.2	.6		.3	.0		.2	.1	
	東海	37.4	.1	.1	.5	2.1	.7	.1	.0	.6	.0	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.3	.1	
近畿	30.6	.2	.0	.6	2.4	.8	.1	.0	.4	.0	.1	.5	.0	.3	.0	.0	.3	.0		
中国四国	28.5	.3	.1	1.0	2.4	.8	.3	.0	.5	.0	.2	.4		.7		.0	.3	.0		
九州沖縄	35.4	.6	.1	.7	3.7	1.3	.6	.0	.7	.0	.1	1.1	.0	.8	.0	.0	.3	.0		

(2009.11.11集計)

46週	愛媛県	32.8	.2		.6	2.1	.8	.0	.1	.8		.1	.2		.9	.2		.8		
	近畿県	香川県	41.5	.1	.0	.6	2.4	.4	.5	.0	.6		.3	.2		.3				
		徳島県	29.1	.3	.1	.5	2.0	1.4	.1		.7		.0	.3						
		高知県	38.8		.1	.5	1.2	.6	.6		.5	.0	.4	.6		.3				
	全 国	35.2	.3	.1	.9	2.7	.9	.3	.1	.5	.0	.1	.8	.0	.3	.0	.0	.3	.0	
	北海道	29.7	.2	.2	1.4	.6	1.0	.2	.0	.3		.1	1.0		.2			.3		
	東北	37.3	.4	.1	.8	1.8	1.3	.6	.1	.5	.0	.1	.9	.0	.1	.0	.0	.5	.0	
	関東	32.0	.1	.1	.9	2.4	.7	.3	.1	.5	.0	.1	1.0	.0	.4	.0	.0	.3	.1	
	甲信越北陸	40.5	.3	.1	1.1	3.2	1.4	.3	.1	.4	.0	.1	.8		.4			.2	.1	
	東海	41.7	.2	.0	.6	2.5	.6	.1	.0	.5	.0	.0	.4		.2	.0		.3	.0	
近畿	30.1	.4	.0	.7	2.8	.9	.2	.0	.5	.0	.1	.6	.0	.1		.0	.1	.0		
中国四国	34.9	.4	.1	1.0	2.4	.9	.3	.0	.6	.0	.1	.5		.5	.0		.2			
九州沖縄	40.7	.7	.2	.8	4.3	1.3	.5	.0	.6	.0	.1	1.1	.0	.8	.0	.0	.1			

(2009.11.18集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第45、46週 (2009.11.2～11.15)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																						
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウルコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん			
第45・46週報告数	全 国	471	7	73	2	1		2					47	1	7									13	14	3	23		5	1	20	1			12	2		4		9				
ブロック別	四 国	愛媛県	8			1										3												1																
	香川県																																											
	徳島県	7				1										1																												
	高知県	3																																										
	北 海 道																																											
	東 北	38				5								19												2	1	1		1														
	関 東	168		4	11	1			2					12	1										4	9	1	10		1		15					4				2		9	
	甲信越北陸	32		2	1									3											1	1	1	1		1														
	東 海	84		1	7									5											4	1	1	2		1							5							
	近 畿	48			10	1											2								2	1	7		1												1			
中国四国	44			3									2		5									1			2										1							
九州沖縄	57			36		1							6											1																				
週推移	全 国	46週	246		6	36	1		1				32		2									8	7	1	13		4		12	1				9	1		2		4			
	45週	225		1	37	1	1		1				15	1	5									5	7	2	10		1	1	8				3	1		2		5				
	44週	187		1	72	1	1	1	3				10	3	2								1	8	8	1	10	1		10	1				5			2		2				
	43週	291	3	6	72	1					1		5	1	6	1					1			11	2	3	12		3		8	1			4	1		2	1	4				
2009年累積数	全 国	22690	15	160	3571	26	22	46	104	20	19	2	2	199	80	112	2	2		52		7	591	12	672	191	333	15	120	90	1232	66	9	1	601	104		91	139	702				
	四 国	愛媛県	246		2	68			1							6								4	4	3	2		1	1	2				4	1				6				
	香川県	186			46																			7	2	1		1	2	1				3	2					5				
	徳島県	180			13			1					2		2						1			5	5			1		4				2						1				
	高知県	137			15								1		5	1							6	2	2	3		1		2					5	1				1				
	北 海 道	664		1	85	1		16	1	18	2												2	19	20	3	19	2	1	4	28	3			13	7		6	4	16				
	東 北	1274		9	310	1	1	3	17	1	1		93	3										53	36	10	19	9	10	5	25	4			24	8		3	4	36				
	関 東	8256	9	86	823	14	14	13	37	1	5	1	2	33	45	6		2		39		2	164	2	265	67	124	3	34	31	600	33	5	252	21		44	50	379					
	甲信越北陸	1112	1	9	254			1	3					17	3					2		1	77	1	29	3	32		10	5	32	1		1	16	8		5	7	36				
	東 海	3143	2	26	332	3	5	6	11		3			10	8	31							2	93	1	76	23	25		21	15	116	3	1	93	5		4	14	48				
近 畿	3392	3	10	532	4		1	23		5	1		5	15	15	1			8				97	157	39	66	1	16	17	278	14		73	13		13	26	90						
中国四国	2047		7	391	2		1	5		2			13		32	1				1			56	47	27	22		16	9	52	1		35	12		3	8	51						
九州沖縄	2802		12	844	1	2	5	7		1			28	6	28				2				32	8	42	19	26		12	4	101	7	3	95	30		13	26	46					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2009.11.18集計)